



「 2020年 3月期
第1四半期の決算説明資料 」です。

どうぞご覧ください。

2020年3月期 第1四半期 決算概要

アドソル日進の取組み

2020年3月期 重点施策と業績見通し

2

ご覧の項目について、
ご説明 いたします。

まずは、
「2020年3月期 第1四半期 決算概要」から、
ご説明いたします。

最高売上・利益・受注残高 更新!!

売上高	31億62百万円	(前期比 + 10.9%)	最高売上高!!
営業利益	2億95百万円	(前期比 + 23.3%)	最高益!!
受注残高	24億67百万円	(前期比 + 3.5%)	過去最高!!

■業績予想に対する進捗率

売上高 : 第2四半期 **51.6%** / 通期 **25.1%**

営業利益 : 第2四半期 **55.1%** / 通期 **26.9%**

3

業績の総括です。

売上高は、前期比「10.9%」増の「31億62百万円」、
営業利益は、前期比「23.3%」増の「2億95百万円」、
受注残高は、「24億67百万円」となり、

売上高、営業利益、受注残高、
いずれも過去最高を更新しました。

業績予想に対する進捗はご覧の通りです。

現段階では、通期業績予想は、据え置いており
通期の業績見通しは、計画通りの、

売上高126億円、
営業利益11億円を
見込んでおります。

売上：エネルギー、医療等 利益：増収、投資継続

売上高

31億62百万円

<社会インフラ>

- ・電力、ガス : 対計画・前期 超過
- ・旅行 : 体制拡大 継続

最高
売上高!!

<先進インダストリー>

- ・医療 : 持ち帰り開発 拡大
- ・次世代自動車 : 計画通り 推進
- ・コンサルティング : 大手企業向け案件 終了

営業利益

2億95百万円

- ・増収
- ・高収益ソリューション (LynxSECURE 継続 (ほか))
- ・プロジェクト管理の徹底
- ・投資継続 (研究開発、開発環境整備 他)

最高益
更新!!

受注残高

24億67百万円

<社会インフラ>

- ・エネルギー (電力・ガス)、交通運輸 (旅行)

<先進インダストリー>

- ・基盤システム (決済)

最高
受注残高!!

次に決算のポイントについてご説明いたします。

売上高は、
電力・ガスのエネルギー関連の旺盛な需要を
しっかり取り込んだことに加え、
旅行関連や、医療関連等が拡大、
自動車関連も計画通り進捗し、
増収となりました。

営業利益は、増収効果に加え、
・セキュリティ等、収益性の高いソリューションの継続、
・プロジェクト管理の徹底などの取り組みに等により、
・将来の事業拡大につながる投資を、
しっかりと行いながらも、増益で着地しました。

受注残高は、
特に電力・ガスのエネルギーを中心に、増加しました。

バリューHR社 資本・業務提携

◆業務提携：IoTプラットフォーム開発・提供（データ保護!! 高セキュリティ!!）



◆資本提携：株式相互保有（2%）

立命館大学 産学連携協定（IoT、セキュリティ）

- 1 最先端テクノロジー研究
- 2 IoTセキュリティガイドライン
- 3 人材育成



4 IoTセキュリティの、
“研究センター”
“コンソーシアム” 設立



5

次に、重点施策の取組みとして、
2点、ご紹介いたします。

まず、5月下旬、東証1部上場のバリューHR社と、
資本業務提携契約を締結しました。

IoTプラットフォームの開発を共同で行い、
医療関連や、当社の主軸である社会インフラ企業様に提供し、
IoTの進展に貢献して参ります。

また、現在両社で様々な連携策の検討を継続しております。

次に、立命館大学とは、

IoTセキュリティをキーワードに産学連携協定を締結しました。

人材育成などに加え、

コンソーシアムの立ち上げを見据えた提携です。

4月下旬には、共同の記者会見も行っております。

それぞれ、今後が非常に楽しみな、提携と考えております。

～ 重要インフラを守る！ IoT化で求められるセキュリティ ～

5年連続
開催決定!!

フォーラム概要

- ◆日時 2019年10月11日 12:00～18:00
- ◆会場 グランドプリンスホテル高輪
- ◆主催  アドソル日進
- ◆協賛        

プログラム

同時
通訳

- ◆キーノートスピーチ

- ◆パネル ディスカッション

・モデレーター


情報理工学部 / 情報理工学科
教授 上原 哲太郎 氏

・パネリスト





次に、本年10月に、
5年連続となる「IoT時代のセキュリティフォーラム」の
開催が決定しましたので、お知らせいたします。

本年度は、
「独シーメンス社」をはじめとした、IoTやDXをリードする
ご覧の各社様より、協賛をいただき、開催いたします。

基調講演では、「英アーム社」や、「米ザイリンクス社」など、
IoTやデバイスで最先端を歩まれる会社の
キーパーソンに、最新の取り組みをご紹介します。

また、新たな試みとして、
パネルディスカッションを予定しています。
ここでは、IoTセキュリティ研究の国内第一人者である
立命館大学の上原教授と、
デロイトトーマツ社、トレンドマイクロ社から、
IoTを牽引される皆様に、ご登壇いただく予定です。

毎年、お客様から、大変好評をいただいております。
今後も、当社のセキュリティ・ブランドを高めてまいります。

◆**収益性アップ**：粗利益率**25.9%** 営業利益率**9.4%**

(単位：百万円)	2019/3 1Q		2020/3 1Q		前期比	
	実績	率%	実績	率%	増減額	増減率%
売上高	2,850	-	3,162	-	311	10.9
社会インフラ事業	1,728	60.6	2,111	66.8	383	22.1
先進インダストリー事業	1,122	39.4	1,051	33.2	△71	△6.3
売上総利益	686	24.1	819	25.9	133	19.4
販売管理費	446	15.7	523	16.6	77	17.3
営業利益	240	8.4	295	9.4	55	23.3
経常利益	231	8.1	297	9.4	65	28.4
当期純利益	160	5.6	205	6.5	45	28.5

7

それでは、業績のご説明に移ります。

まず、損益計算書の概要です。

- ・「売上総利益率」は、
「1.8ポイント」アップの、
「25.9%」、
- ・「営業利益率」は、「9.4%」と、
「1.0ポイント」アップしました。

2020年以降を見据えた「投資」も、
しっかり行っておりますが、
過去最高益で、着地しました。

- ◆ 社会インフラ事業 : エネルギー (電力・ガス)
- ◆ 先進インダストリー事業 : 次世代自動車 (先進EV、自動運転)、決済
- ◆ IoX総合エンジニアリング事業 : IoTセキュリティ継続

(単位: 百万円)	2019/3 1Q		2020/3 1Q		前期比	
	実績	構成比%	実績	構成比%	増減額	増減率%
売上高	2,850	-	3,162	-	311	10.9
社会インフラ事業	1,728	60.6	2,111	66.8	383	22.1
エネルギー	1,314	46.1	1,596	50.5	281	21.4
交通・運輸	221	7.8	338	10.7	117	52.9
公共	23	0.8	43	1.4	20	88.8
通信・ネットワーク	168	5.9	132	4.2	△36	△21.5
先進インダストリー事業	1,122	39.4	1,051	33.2	△71	△6.3
制御システム	475	16.7	456	14.4	△19	△4.0
基盤システム	476	16.7	492	15.6	16	3.4
ソリューション	170	6.0	101	3.2	△68	△40.2
(内、IoX総合エンジニアリング事業)	959	33.6	776	24.6	△182	△19.0

セグメント別の概要は、ご覧の通りです。

「社会インフラ事業」では、
電力・ガスの「エネルギー分野」や、
旅行関連の「交通・運輸分野」が、

また、
「先進インダストリー事業」では、
決済基盤などの「基盤システム分野」が、

それぞれ好調に推移しました。

それでは、次項以降で、
詳細の、ご説明をいたします。

受注状況

- エネルギー
 - 電力関連のベースロード化（分社化、新サービス他）
 - ガス関連拡大（分社化、設備関連、基幹システム関連他）
- 交通・運輸
 - 旅行関連は、拡大（新サービス向け案件、システム更改案件他）
 - 宇宙関連は、計画通り推移
- 通信・ネットワーク
 - 次世代通信（5G）継続



「社会インフラ事業」です、

- ・「エネルギー分野」は、
電力・ガスの、「分社化」や、「新サービスの創出」等をキーワードに、
旺盛な需要を取込み、拡大しました。
- ・「交通・運輸分野」では、旅行関連のシステム更改需要を
取り込み拡大しました。
また、中期的な成長のカギとなる、宇宙関連も、
しっかり対応しております。
- ・「通信・ネットワーク分野」では、5Gの取組みを継続しております。

結果、

売上高は、

「22.1%増」の「21億11百万円」、

また、受注残高は、

「39.0%増」の、「16億24百万円」となりました。

受注状況

- 制御システム
 - **メディカル** : メディカル・ヘルスケア開発センタ（東京）強化
 - 次世代自動車、IoT基盤、オフィス機器等は計画通り
- 基盤システム
 - **決済基盤システム** : 対応領域拡大
 - LynxSECURE 採用継続（医療関連システム関連）
- ソリューション
 - 地理情報（GIS）が堅調
 - セキュリティ・コンサルティング 終了



続いて、「先進インダストリー事業」です。

- ・「制御システム分野」では、
メディカル関連で、持ち帰り機器開発への取り組みを推進した結果、増加しました。
また、先進EVや自動運転等の次世代自動車関連や、IoT基盤関連、オフィス機器などが計画通り推移しました。
- ・「基盤システム分野」では、
「決済基盤システム関連」で対応領域の拡大に取り組みました。
- ・「ソリューション分野」では、
IoTセキュリティの、LynxSECUREが新たに採用されましたが、大手企業向けのセキュリティ・コンサルティング・サービスが終了しました。

以上の結果、
売上高は、「10億51百万円」、
受注残高は、一部の受領遅れや、
発注サイクルの短期化などの
影響により、「8億42百万円」と なりました。

受注状況

- 先進的なIoTデバイス制御関連（次世代自動車等）
IoTプラットフォーム関連、GIS（地理情報システム関連）
- セキュリティ・ソリューション（LynxSECURE）継続
（医療情報システム関連）
- セキュリティコンサルティング 終了

IoTの
取組み!

11

続いて、当社のIoT関連の取組みを示す、「IoX総合エンジニアリング事業」です

- ・「IoT関連」では、「つながる車」等をテーマにした、「次世代自動車関連」や、「IoT・プラットフォーム関連」、「GIS(地理情報システム)」等が拡大しました。
- ・「セキュリティ関連」では、セキュリティ・ソリューション:LynxSECUREが、医療情報システム関連で採用されました。セキュリティ・コンサルティング・サービスが前期末で終了しました。

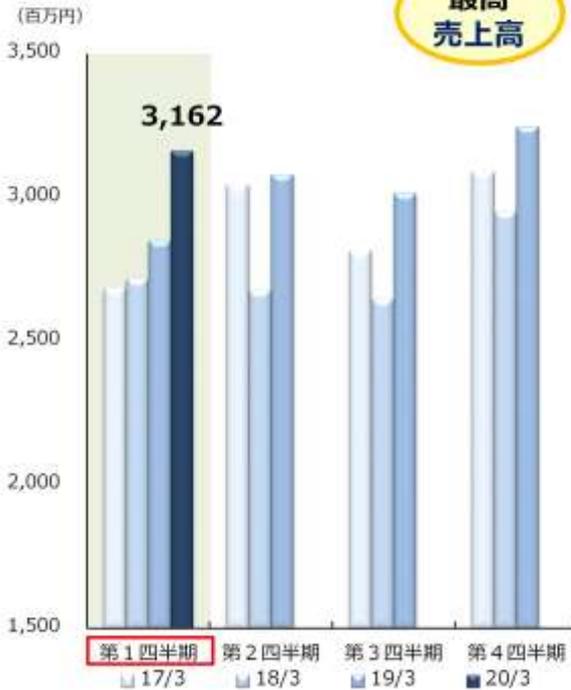
以上の結果、売上高は、「7億76百万円」となりました。

引き続き、IoTへの取組みを推進し、「Society5.0」の実現に、貢献してまいります。

売上高

● エネルギー分野 拡大

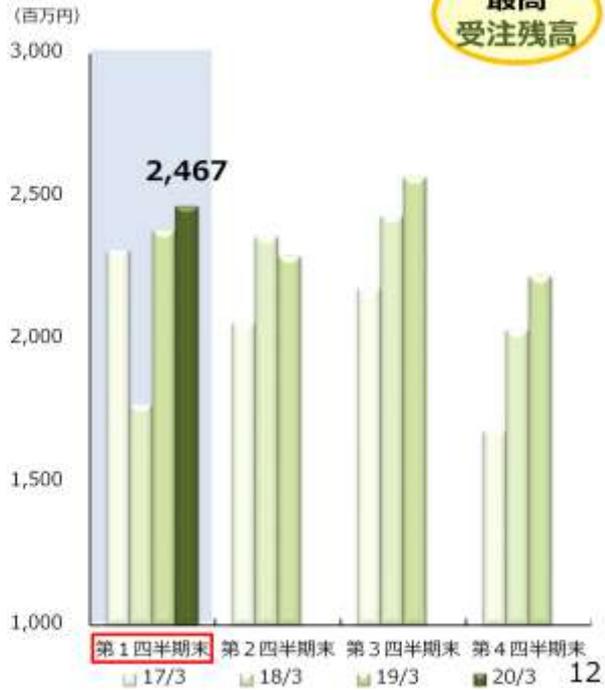
最高
売上高



受注残高

● 受注残高 24億円 超過

最高
受注残高



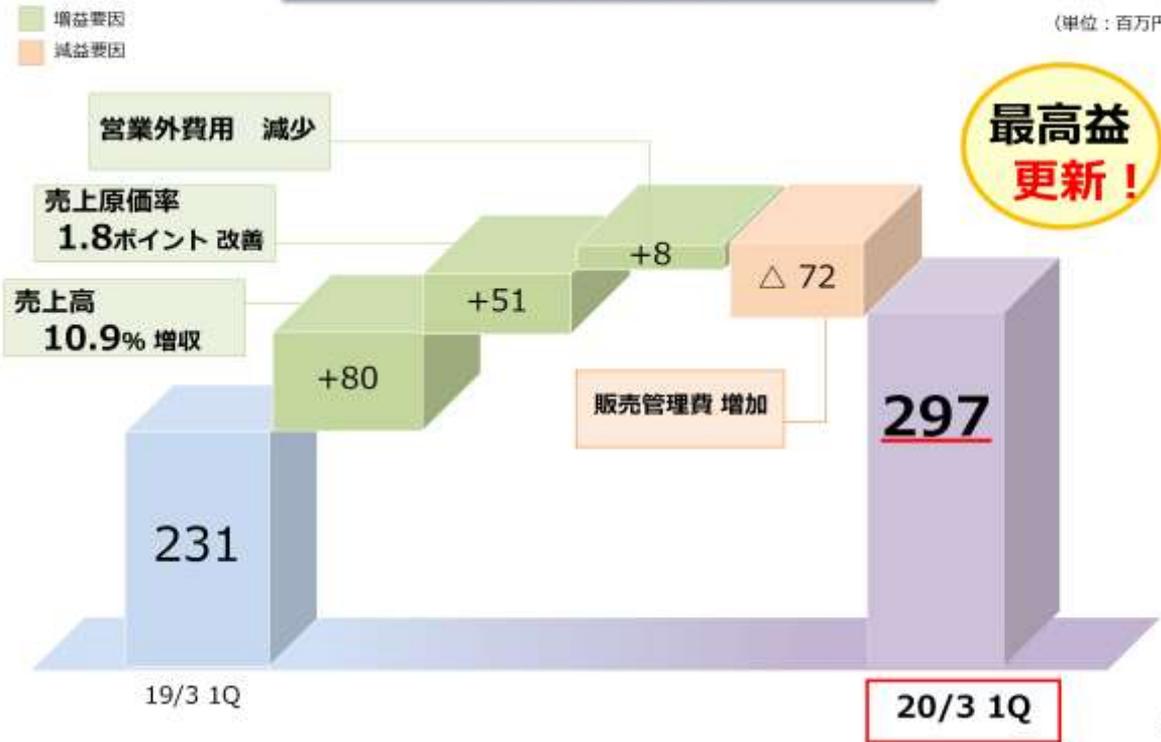
四半期毎の「売上高」と「受注残高」は、
ご覧の通りです。

売上高は、第1四半期としては、
はじめて、30億円を突破しました。

主な変動要因

(単位：百万円)

**最高益
更新！**



13

続いて、経常利益の分析です。

「増収効果」や、
「原価率」の、改善等により、
「投資」による販売管理費の増加を吸収し、
「2億97百万円」と、「過去最高」を更新しました。

資産

● 総資産：66 億円

(単位：百万円)

■ 流動資産 ■ 固定資産



負債・純資産

● 自己資本比率：59.1% (+ 0.4P)

(単位：百万円)

■ 流動負債 ■ 固定負債 ■ 純資産



貸借対照表は、ご覧の通りです

自己資本比率は、「59.1%」と、健全な状況を保っております。

2020年3月期 第1四半期 決算概要

アドソル日進の取組み

2020年3月期 重点施策と業績見通し

15

次に、
第1四半期を中心に、
当社の取組みをご紹介します。

バリューHR社 「資本・業務提携」



- ◆業務提携： データを保護する 高セキュリティな IoTプラットフォーム開発
 - ◆ 健康保険組合 ◆ 医療機関 ◆ 重要データ保管サービス ◆ 製造業・工場 等
- ◆資本提携： 2%（相互保有）



2019年6月27日
アドソル日進にて



IoTプラットフォーム
共同開発
(医療データなど)

- <会社概要>
- ・設立：平成13年7月4日
 - ・代表者：
代表取締役社長 藤田 美智雄
 - ・本社：東京都渋谷区
 - ・グループ会社：5社
バリューネットワークス
バリューヘルスケア
バリューHRベンチャーズ
健診予約.com
 - ・URL <https://www.valuehr.com/>
 - ・事業概要：
バリューカフェテリア®システム
保険事業支援サービス
健康管理・健康支援サービス
健康管理業務支援サービス
健康保険組合の設立支援

まず、アライアンスとして、本年5月に、健康管理のインフラ企業として、企業や健康保険組合を対象に、データ管理を特長とした、健康管理の総合アウトソーシング事業を展開する東証1部の、「バリューHR社」と、資本・業務提携を 締結しました。

本提携では、IoTプラットフォームを共同開発し、医療、健康保険関連や、当社の主軸である社会インフラ企業様に提供し、IoTの進展に貢献して参ります。

また、現在両社で様々な連携策の協議を継続しております。

資本関連では、相互に2%の株式の取得することで合意しております。

ヒューマンテクノシステム・グループ 「開発体制の強化・拡充」



◆幅広いICT領域で協業！

- ◆ エネルギー（電力・ガス） ◆ 医療関連 ◆ 組込みシステム関連
- ◆ 車載関連 ◆ 旅行関連 ◆ 航空関連 等



2020年以降の ICT投資対応

開発体制強化

協業ビジネスの推進

人材交流（品質、マネジメント力）

< 会社概要 >

- ・設立：1997年6月
- ・代表者：
 - 代表取締役会長 菊池 文彬
 - 代表取締役社長 田上 秀尚
- ・本社：福岡県福岡市
- ・拠点：東京、大阪、愛知、熊本、神奈川、鹿児島
- ・グループ会社：5社
 - ヒューマンテクノシステム
 - ヒューマンテクノシステム津京
 - HTSアイズ、アイブラザ、カト
- ・URL：<http://hits.kkhts.com/>
- ・事業概要：パッケージ開発・販売、ソフトウェア開発・設計・製造、ソリューションサービス、システムコンサルティング



昨年10月に提携した、「ヒューマンテクノシステムホールディングス社」とは同社の「第三者割当増資」を引受け、当社の関連会社となりました。

「協業ビジネス」や「人材交流」等を通じて2020年以降も、底堅いICT投資需要へ対応してまいります。

立命館大学 「産学連携協定 締結」

～ IoTセキュリティ分野 を主とする 科学技術の発展 ～

- 1 セキュリティに関する最先端テクノロジーの研究
- 2 IoTセキュリティ・ガイドラインの検討・検証
- 3 IoTセキュリティの、“研究センター” “コンソーシアム” 設立
- 4 IoTセキュリティ人材の育成



立命館大学 草津キャンパス



つづいて、
産学連携の 取組みです。

この4月に、立命館大学と、
IoTセキュリティ分野を主とする、科学技術の発展
を目指す、「産学連携協定」を締結しました。

この、4月22日には、
共同で、協定締結式と、記者会見を行いました。

今後、
最先端テクノロジーの研究などに加え、
将来的には、
「研究センター」や「コンソーシアム」を設立し
国内のIoTセキュリティの最先端の機関を
視野に活動していきます。

産学連携で、「市場創成」「最新技術」

名古屋工業大学

- ・「制御システムのサイバー攻撃対策」
 - ◆「つるまひプロジェクト」に参加
制御システム（工場、プラントなど）を標的にしたサイバー攻撃の、防御技術及び制御製品のセキュア化技術に関する研究



名古屋工業大学



工場プラント

早稲田大学

- ・「EMS 新宿実証センター」
 - ◆早稲田大学先進グリッド技術研究所と経済産業省 日本初
 - ◆電気・ガス、通信、住宅、自動車、家電など「26法人」
 - ◆複数メーカーの機器連携



早稲田大学EMS新宿実証センター

立命館大学

- ・「IoTセキュリティ
／ 組込みマルチコア」
 - ◆産学連携協定：IoTセキュリティ分野を主とする 科学技術の発展
 - ◆セキュリティに関する最新テクノロジーの研究
 - ◆IoTセキュリティ・ガイドラインの検討・検証
 - ◆IoTセキュリティ研究センター、コンソーシアムの設立
 - ◆IoTセキュリティ人材の育成
- ◆次世代IoT機器向け 共同研究
 - ・組み込み「マルチコア制御シ



毛利研究室との共同研究



協定締結式

慶應義塾大学

- ・「GISと、IoTの融合
／ GIS×IoTプラットフォーム」
 - ◆「I-Construction」（国土交通省が推進する建設現場の生産改革の取り組み）対応
 - ◆地理情報システム学会等で成果発表
 - ◆ベルモント国際共同研究への参加



藤研究室との共同研究



第27回学術研究発表大会



このほかにも、

- ・早稲田大学との、

「EMS関連」、

- ・慶應義塾大学との、

「GIS(地理情報)関連」

- ・名古屋工業大学との、

「制御システムでのサイバー攻撃対策」

などを、各大学と、取り組んでおります。

また、他の大学や、研究機関との共同研究の準備も進めています。

今後も、「医療・セキュリティ・教育」など様々なテーマで、共同研究を予定しております。

「上流工程」「高付加価値」へのアライアンス・連携



20

当社の、アライアンス活動は、

「コンサルティング」、「セキュリティ」、
 「グローバル」、「IoT」
 をキーワードに、
 高度な専門性を有する企業との
 アライアンス戦略を積極的に推進しております。

また、各大学との共同研究・産学連携や、
 先進領域での、業界団体活動、
 米国サンノゼR&Dセンターを通じた、
 最先端の技術習得を推進しております。

「米国 RSAカンファレンス 2019」

3年連続出展



概要

- ◆日時 2019年3月4日～8日
- ◆会場 The Moscone Center (米国サンフランシスコ)

- ・ 1993年より、毎年開催。
- ・ 世界最大
- ・ 最先端のセキュリティ専門カンファレンス&展示会
(IT技術、標準規格、実装、法規格、政策、セキュリティ脅威など)

ミニセミナー



日本パビリオン



次に、プロモーション活動としては、
米国、サンフランシスコでの、
世界最大のセキュリティ専門カンファレンスである、
「RSAカンファレンス」に、
3年連続で出展しました。

欧米での、最新の
IoTセキュリティの情報収集と、
研究開発や国内展開に、
今後も注力してまいります。

次回は、毎年春に、ドイツで開催される
欧州最大の展示会であるハノーバーメッセ に
出展を計画しております。

「フォーラム・セミナー・展示会」へ、積極的に参加

- ◆横浜国立大学 第4回 IoTセキュリティフォーラム
(2019/7/30~31 御茶ノ水ソラシティ)
- ◆Interop Tokyo 2019
(スマートジャパンアライアンス、2019/6/5~7 東京ビッグサイト)
- ◆Smart Sensing 2019
(2019/6/5~7 東京ビッグサイト)
- ◆第15回 GISコミュニティーフォーラム
(2019/5/23~24 東京ミッドタウン)
- ◆IoTによる業務スマート化セミナー
(2019/3/20 関西支社にて)
- ◆Security Days Spring 2019 東京/大阪/名古屋
(2019/3 JPタワーホール、ナレッジキャピタル、JPタワー)
- ◆IoT World Conference 2019 東京/名古屋
(2019/3 JPタワーホール、JPタワー)



このほか、
提案活動の 強化として、
ご覧の
フォーラム ・ セミナー ・ 展示会へ参加し、

当社独自の
スマート・ソリューションや
セキュリティ・ソリューションの訴求と、

当社ブランドの向上を
図っております。

◆包括契約締結

- ・米国 Lynx 社の「全製品」
- ・国内総代理店 (独占販売)
- ・トータル・サポート
- ・ロングラン・サポート



IoT機器を守る

- IoT機器ソリューション
OS 選定、セキュリティ設計
- ワンストップ
企画・設計・開発・販売・保守



(2018年4月18日リリース)

アドソル日進
国内総代理店
独占販売

- メーカー、ベンダー
- オフィス、工場、病院
- IoTセキュリティ

23

IoT、セキュリティ関連として、
当社は、米国Lynx社が提供する
「セキュリティ・ソリューション: LynxSECURE」や、
「IoT機器向け組込みOS」等
「全てのIoTソリューション」を、
当社が日本国内で独占提供する、
包括契約を締結し、国内のお客様に提供しております。

- ・「オフィス、工場、病院」等の、IoT向け、
 - ・「産業機器や、医療・介護機器」等のデバイス向け、
 - ・「重要インフラ」のネットワーク向け等、
- 「IoTセキュリティ」を、ワンストップでご提供しております。



介護分野

「隔離」と「遮断」で、ITとOTを、安心・安全に接続！



工場のIoT

「工場」/「ITネットワーク」接続！
片方向通信で、IoT化を実現



IoT工場 生産効率化

「工場」のリアルタイム・データ/ログ収集
IoTと、AI分析で業務効率化！**データ保護!**



24

IoTセキュリティの、サービスメニューとして、
ご覧の、ソリューション等を展開しております。

いずれも、IoTシステムに必要な不可欠な
セキュリティを兼ね備えた、ソリューションです。

一番上の、「セキュアゲートウェイ」が、
お客様の介護分野の製品で採用されるなど、
「工場」や、「IoT」をキーワードにした、
採用や、実証実験が、始まっています。

セキュアレガシー for Windows
「隔離」と「遮断」で、サポート切れ・レガシーOS 安全利用！
エネルギー企業
採用!

ARM版 LynxSECURE
アームユーザー待望！
Arm上で、LinuxとリアルタイムOS統合
車載・重工業・エネルギー・ネットワーク

GIS (地理情報システム)
SUN MAP
地図情報と、様々な情報の融合！見える化と、効率化！

入退室セキュリティ
ACCESS
電界通信技術（特許）でピンポイント認証！

位置検知
i-Location Quappa
人・モノの位置を特定作業の無駄をカット！

テスト自動化
MARS
作業効率の大幅アップ品質改善！

サポートが切れた旧OSを安全に、利用することができる「セキュア・レガシー」は、「大手エネルギー企業」様で、ご採用頂きました。

また、「IoT機器」で大きなシェアを持つArm社のチップに対応したLynxSECUREもリリースしております。

尚、本年度も、セキュリティ関連製品のリリースを予定しております。



このほか、セキュリティの、
サービスメニューとして、

- ・個々のIoT機器や工場、
更に重要インフラや各種施設、
ネットワークをまるごと守るセキュリティ・ソリューションを
提供しております

また、

- ・企業全体のセキュリティ・ガバナンスや
コンプライアンスの設計・運用に向けた
コンサルティングサービス、
- ・セキュリティ人材の育成を支援する研修サービス、
- ・セキュリティエリアをガードする
セキュリティ・ソリューションなどを、

ワンストップでご提供しております。

「最先端R&D：米国」 「グローバル開発：中国2拠点・ベトナム3拠点」



つづいて、グローバル展開です。

米国では、
子会社の「サンノゼR&Dセンター」を通じて、
「IoT・セキュリティ」での、最先端技術のキャッチアップと、
ビジネスへの展開を図ってまいります。

アジア、アセアン圏では、
増加するICT需要に応えるための、
国内のお客様のハイレベルなご要望にお応えする
開発体制を、
「中国2拠点」、「ベトナム3拠点」で対応しております。

採用活動

2019年4月 新卒入社

- ◆ 人数 : **40名** (前期比 **+10名**)
- ◆ 職種 : 技術エンジニア
- ◆ 内訳 : 大学院…15名、大学…25名



2020年4月 新卒採用計画

- ◆ 採用計画人数 : **50名**



人材育成

- ◆ PMP保有者 : **4人に1人** (技術職社員)

※PMP : Project Management Professional
米国NPO法人 : PMI (プロジェクトマネジメント協会) が認定。
PM (プロジェクトマネジメント) に関するプロフェッショナルを認定

- ◆ “ マネジメント層強化 ”、 “ 先進技術 (セキュリティ、AI ほか) ”
 “ 営業力 ” など、 **60以上** のカリキュラム

・ **マネジメント強化**
・ **高品質**



28

次に、人財への取組みをご紹介します。

まず、

採用活動としては、

本年、2019年4月に 新入社員40名が、入社しました。

国公立の、理系出身者を中心に、

即戦力となる人材が、採用できております。

尚、来年、2020年4月は50名を目標に、

採用活動を推進しています。

また、人材育成として、

プロジェクトをマネジメントする人材や、

AI等、先進技術の習得など

当社独自のカリキュラムで、育成策を推進しております。

2020年3月期 第1四半期 決算概要

アドソル日進の取組み

2020年3月期 重点施策と業績見通し

29

最後に、
今期、2020年3月期の、
「重点施策」と「業績見通し」について、
ご説明いたします。

事業領域の拡大

社会インフラ事業

- 事業基盤の強化 ⇒ ・**電力関連** (分社化・発送電分離)
・**ガス関連** (分社化、導管分離)
- 新領域の開拓・拡大 ⇒ 「**宇宙**」「**物流**」「**5G (次世代通信)**」

先進インダストリー事業

- ものづくりIoT化 ⇒ 「**次世代EV自動車**」「**自動運転**」「**産業機器**」ほか
- キャッシュレス ⇒ 「**次世代決済・カード**」
- 新領域の展開 ⇒ 先進技術の活用 : 「**ビッグデータ**」, 「**AI**」

新たな価値の創造・提供に挑戦

IoX総合エンジニアリング事業

- 差別化技術 ⇒ 「IoTサイバー・セキュリティ・リユース」
「AI」「ビッグデータ」「GIS (地理情報システム)」「無線通信」

競争優位の発揮

- **ソリューション強化** ⇒ **AI-IoTプラットフォーム** (クラウド型)
- **産学連携・共同研究** ⇒ **IoTセキュリティ・GIS・マルチコア**

30

重点施策として、まず、「事業領域の拡大」ですが、「社会インフラ事業」では、電力、ガス共に、本格化する「分社化対応」で、領域拡大を図ると共に、「新サービス」での対応を強化します。

「先進インダストリー事業」では、「次世代EV自動車」、「自動運転」「キャッシュレス」等に、「AI」などの、最新テクノロジーを活用し、新展開を、加速させてまいります。

「新たな価値の創造・提供に挑戦」では、「IoTサイバー・セキュリティ」「AI」、「ビッグデータ」、「GIS (地理情報システム)」、「無線通信」等で差別化を推進してまいります。

競争優位の発揮では、クラウド型の、「AI-IoTプラットフォーム」などのソリューション展開を、強化すると共に、「IoTセキュリティ」や「GIS」などで、「大学」との「共同研究」を推進してまいります。

◆ 10期連続の増益！（過去最高益更新！！）

	2019/3期		2020/3期		前期比	
	実績	構成比%	見通し	構成比%	増減額	増減率%
(単位：百万円)						
売上高	12,194	-	12,600	-	405	3.3
社会インフラ事業	7,435	61.0	7,535	59.8	99	1.3
先進インダストリー事業	4,758	39.0	5,065	40.2	306	6.4
(内、IoX総合エンジニアリング事業)	3,917	32.1	4,057	32.2	140	3.6
売上総利益	2,820	23.1	3,089	24.5	269	9.5
営業利益	1,012	8.3	1,100	8.7	87	8.7
経常利益	1,012	8.3	1,108	8.8	95	9.5
当期純利益	687	5.6	703	5.6	15	2.2

31

2020年3月期の、通期業績見通しです。

現段階で、通期業績予想は据え置いております。

売上高は「126億円」、
営業利益は「11億円」、
当期純利益は、「7億3百万円」と、

現行・中期計画の、
最終年度の売上目標の、
「1年前倒し」達成を目指すと共に、
「10期連続の最高利益の更新」を
見込んでおります。

これにより、現在、
中期計画の見直しを、行っております。

まとめ次第、今後、発表してまいります。

◆ 先進インダストリー事業 好調 !!

(単位：百万円)	2019/3期2Q		2020/3期2Q		前期比	
	実績	構成比%	見通し	構成比%	増減額	増減率%
売上高	5,930	-	6,121	-	190	3.2
社会インフラ事業	3,481	58.7	3,635	59.4	153	4.4
先進インダストリー事業	2,449	41.3	2,486	40.6	36	1.5
(内、IoX総合エンジニアリング事業)	2,030	34.2	2,058	33.6	28	1.4
売上総利益	1,447	24.4	1,535	25.1	88	6.1
営業利益	525	8.9	537	8.8	11	2.2
経常利益	518	8.7	541	8.8	22	4.3
当期純利益	358	6.1	368	6.0	9	2.5

32

続いて、上期の、業績見通しです。

社会インフラ事業では、
電力、ガスの、エネルギーが、

また、
先進インダストリー事業では、
先進EVや、自動運転などの、次世代自動車や、
医療、メディカル関連を中心に

着実に成長し、

売上高、利益共に
前期を上回る計画です。

◆ 配当方針

- 配当性向 **35%**以上
- 配当計画 年**2**回 (中間、期末)

11期
連続増配!!

◆ 配当予想

(単位：円)	2018/3期	2019/3期	2020/3期
中間	10	11	14
期末	11	16	14
年間	21	27	28

◆ 配当推移



続きまして、配当です。

配当性向は、「35%以上」、
株主配当は、「中間・期末の年2回」と、
しております。

今期は、
「上期14円」、「下期14円」の、
「年間28円」で、
「10年連続増配」を見込んでおります。

なお、
今期の配当性向は、「36.3%」の見込みです。

対象株主&時期

■ 毎年9月30日、3月31日の株主様（年2回）

● 200株以上4,000株未満 : 12月、6月に優待品を発送予定

● 4,000株以上 : 11月、5月にカタログを発送予定

優待内容

■ 200株以上4,000株未満

「緑の募金」付きQ U Oカードを贈呈

- 200株以上 1,000株未満 500円相当
- 1,000株以上 2,000株未満 1,000円相当
- 2,000株以上 4,000株未満 1,500円相当

● 保有期間特典

1年以上で Q U Oカード1枚（500円相当）を
年間 2枚 追加贈呈



■ 4,000株以上

● 「緑の募金」付きQ U Oカード（3,000円相当） 又は

● 「紀州梅」「みかんジュース」「みかんゼリー」「醤油」「お米」等
から選べる株主優待カタログ
（3,000円相当の商品から一品）を贈呈



注: 写真はイメージで実際の商品と異なる場合があります。

34

また、
「株主還元」として
「配当」に加え、

「保有株数」に応じた「優待制度」を設けており、
「梅ギフト」や「クオカード」を

年2回、
贈呈させていただきます。

また、
本年度から、お米を優待品に
追加いたしました。

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

■お問合せ先

 **アドソル日進株式会社**

URL <http://www.adniss.jp/>

【本 社】 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバーシティ品川9階、10階

TEL: 03-5796-3131 (代表)

管理本部 経営企画部 広報・IR担当 TEL: 03-5796-3261

メール : ir@adniss.jp

以上で、
「2020年3月期 第1四半期」決算の
ご説明を終わらせていただきます

ありがとうございました。

The graphic features a large black circle in the top left, partially overlapping a blue shape. A diagonal white band with a black border runs from the top right to the bottom left, containing the word "Appendix" in blue. The background is split diagonally into black and blue sections.

Appendix



36

< 事業概要等の 資料になります。 >
< ご参照ください。 >

社会インフラ事業

「エネルギー(電力・ガス)」「道路・鉄道」「航空・宇宙」「公共・防災」「通信ネットワーク」などの社会インフラにおけるシステム・インテグレーション・サービスを展開しています。

エネルギー分野

電力会社、ガス会社向けの基幹システムや自由化システムなど

交通・運輸分野

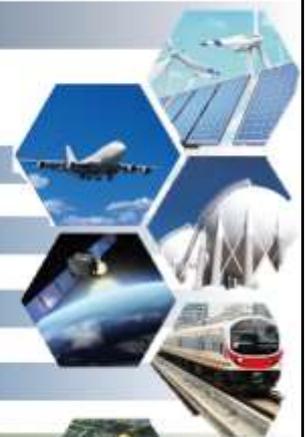
宇宙、航空、鉄道、道路に関連するICTシステム

公共分野

防災、ダム、河川など官公庁や、地方自治体向けのICTシステム

通信・ネットワーク分野

次世代通信(5G)など、通信関連のICTシステム



先進インダストリー事業

「次世代EV自動車」「産業機器」「設備機器」「医療機器」など、「日本のモノづくり」のIoTの促進と、次世代型の決済システムに関連する、先進的なICTシステムを提供します。

制御システム分野

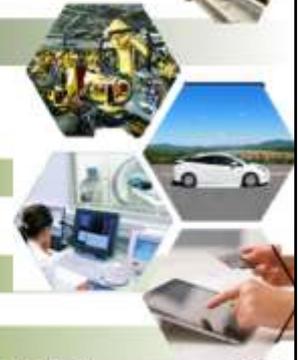
次世代自動車、車載OS、オフィス機器、医療機器、設備機器など、お客様が販売する製品に組み込まれるICTシステム

基盤システム分野

決済や、クレジットカード・システムなどの、基盤系ICTシステム

ソリューション分野

セキュリティや、近距離無線通信、GIS(地理情報システム)等、当社独自のソリューションの提供



社会インフラ事業、と
先進インダストリー事業の
概要でございます。

IoX総合エンジニアリング事業

「安心・安全な超スマート社会（Society5.0）」の実現に向け、IoTサイバー・セキュリティ・ソリューションを中核に、AI・ビッグデータ・GIS（地理情報システム）・無線通信等の当社独自のソリューションを提供しています。

セキュリティ・ソリューション

- ・コンサルティングから、IoT機器向けセキュリティまでを、トータルで提供します。
- ・IoT機器向けセキュリティ・ソリューション：LynxSECURE（リンクスセキュア）
 - 生産工場をまるごと守る : SECURE FACTORY
 - オフィスを守る : SECURE RESCUE for Legacy
 - 建設現場を守る : SECURE RESCUE for USB
 - 病院・介護施設を守る : SECURE RESCUE for ClosedNET
- ・フィジカル・セキュリティ（人体通信） ・脆弱性診断サービス
- ・セキュリティ・コンサルティング・サービス（ガバナンス・コンプライアンス）
- ・ネットワーク・セキュリティ ・セキュリティ人材育成・教育サービス など

無線通信ソリューション

- ・IoTシステムに必要な不可欠な無線通信を総合的に提供します。
 - uLocation（屋内での位置検知システム）
 - uStack（近距離無線通信 LPWA、Nb-IoT、Zigbee®等）
 - tACCESS（独自特許の、電界通信システム）
 - uLook（電力などの見える化システム）など

GIS（地理情報システム）

- ・GIS（地理情報システム）の「コンサルティング」「システム開発」「PoC」「ソリューション」などをワンストップで提供します
- ・SUNMAP®ソリューション
 - SUNMAP for Crisis（BCPや危機管理支援）
 - SUNMAP for VRP（配送ルート計画支援）
 - SUNMAP for SER（商圏分析、マーケティング、現地調査ほか） など



IoX総合エンジニアリング事業の概要でございます。